



International Institute of Multi-Cultural Studies

特定非営利活動法人

国際比較文化研究所

■ Newsletter ■

Vol. 22. No.1. 2021年 6月

鷲宮卓話

紙の時代の終焉が見える

太田敬雄

時代の移り変わりは決して一定ではないようです。時間は変わらぬペースで過ぎていくのですが、人の世はほとんど変化も無いままに過ぎていく時も有れば、嵐のように変わりゆく時も有ります。歴史を辿ってみますと、大きく動くときには若者が先頭に立ってリードするという特徴があります。

つい最近まで私は紙文化の時代が終焉を迎えるかも知れないなどとは夢にも思っていませんでした。ところが、最近のコロナ禍の中での世の中の動き：対面からオンラインへの移り変わりを見ていると意外と早く紙文化の時代は終わるのかも知れないと思い始めました。

IIMSでも、昨今はZoomでイベントや会議を開き、Lineで細かい打ち合わせなどするようになってきました。若い世代はFacebookからTwitterやインスタグラムなどで情報の発信・受信をしているようですが、既にFacebook離れも起こり

始めているようです。

このニューズレターも紙ベースでお送りしているケースと、ご希望によりメールへの添付でお送りするケースに分かれてきています。私のようなどっぷり紙文化の中で育った者は、ネット上の情報を読みはするのですが、大事なものは紙に落としてプリントアウトして初めて理解できます。そう言うわけで、昨今私は大量の文書をプリントアウトするようになってきました。そして、読み終わると溜まった書類の処理に困りながら、「あ～、紙の時代が終わろうとしているのだな～」と思う次第です。

余談になりますが、昔、狼煙で情報を伝えた話しを聞いて「効率の悪い方法だな～」と聞いていたものでした。文字と紙の時代になり、情報の内容は詳細になりましたが、狼煙の時代の「光の速度での情報伝達」は廃れ、情報伝達はすっかり時間がかかるようになっていました。

数千年の時を経て今、再び光の速度での情報伝達の時代が始まろうとしているのです。その時代を先導する若い人たちの足を引っ張る人間にはなりたくないと思います。

総会報告:2021年5月29日午後2時からオンラインで総会が開催されました。2020年度の事業報告、収支計算報告、2021年度事業計画、収支予算が承認されました。(決算については次ページに貸借対照表を掲載しておきます。)定款の改定では、事業に「教育機関運営事業」が記されました。

役員改選については監事の木村隆氏の辞任、後任に理事の福田則行氏就任、理事の後任に荒井美幸氏就任が承認されました。木村氏には今後も引き続き会計の指導をお願いします。

議題の他には①コロナ禍を「千載一遇のチャンス」と捉えて発展を続けていること、②未就学児・小学生を対象にスタートした「まなぱる」も、今は中学生以上の受講者も増えていることに鑑み、名称を「Manapal & IIMS」と改称したこと、③インドネシアの国立ブラウイジャヤ大学との協定が更新されたこと④8月開催の予定でインドネシアのマラン・韓国の釜山・群馬それぞれの学生たちが共催で「多文化交流オンライン2021夏」が動き始めていることなどが報告されました。

貸借対照表

特定非営利活動法人国際比較文化研究所 全事業所		(単位:円) 2021年3月31日現在	
資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
現金・預金	18,596,572	短期借入金	125,000
流動資産計	18,596,572	未払消費税等	554,600
【固定資産】		預り金	104,149
(1)有形固定資産		所得税預り金	268,701
車両運搬具	1,548,266	流動負債合計	1,052,450
減価償却累計額	-1,548,265	【固定負債】	
什器備品	25,278	長期借入金	16,110,390
有形固定資産計	25,279	退職給付引当金	525,000
(3)投資その他の資産		固定負債合計	16,635,390
敷金	50,000	負債の部合計	17,687,840
投資その他の資産計	50,000	正 味 財 産 の 部	
固定資産合計	75,279	【正味財産】	
		前期繰越正味財産	683,977
		当期正味財産増減額	300,034
		正味財産の部合計	984,011
資産の部合計	18,671,851	負債及び正味財産合計	18,671,851

皆さまからの声

オムニバス講座講師・受講者から：講師 A さん 懐かしい顔や、はじめましての方々など様々な方とお会いでき、とても楽しかったです。願わくばもっとお一人お一人とお話したかったです。たくさん質問していただき、日本人の自己肯定感とか、他国の人からみた日本人の捉えられ方とか私自身も普段考えていないことを考える良いきっかけになりました。

受講者 N さん 世界をそれなりに近くで感じられているつもりでしたが、まだまだ自分の中にはステレオタイプがいっぱいあるのだなと感じました。ヨーロッパは日本から距離的に遠く、行くのはなかなか難しい分、違いを肌で感じている方のお話を聞いたのは、非常に刺激的で興味深いことばかりでした。

受講者 K さん スーダンでは「先を読むようには暮らしていない」との言葉に心の豊かさを感じました。そして障害者を暖かく家族として受け入れている人たちもいるとのことのお話にも心の暖かさを感じました。

受講者 O さん インドネシアは素敵な国だわ！という思いが高まりました。「境い目が曖昧」、「時間が伸びたり縮んだりするもの」などの表現も面白く、また「死が身近」というお話もとても興味深く聞かせていただきました。

講師 O さん 昨日はみっちり2時間、太田先生をはじめとする素晴らしい皆様とご一緒出来まして、心から嬉しかったです。ぜひ繋がりを続けていけましたら幸いです。今後とも宜しく願い申し上げます。

振込用紙の通信欄から：賛助会員 S さん オンラインでもこの活動を発展させようというスタッフが次々と出てくるとは、未来に明るい光を感じます。教え込まない教育の成果ですね。

多文化交流 for 技能実習生参加者から：スタッフ S さん：群馬県嬭恋村のキャベツ農家で働いている技能実習生とオンラインで交流し、コロナ禍で外出できずにいる彼らに日本の魅力を知ってもらい、そして私たちも彼らの母国について新たなことを発見できるイベントです！

さらに今回、研究所と嬭恋キャベツ振興事業組合との共催となり、農家の方々と実習生との仕事以外での交流の場となることも期待しています。スタッフ一同、笑いが絶えない最高の企画を考えていますので楽しみにしててください。

日本人参加者 Y さん 技能実習生のみんなが楽しそうに生活しているのが見られて何より嬉しかったです。多くの実習生たちがこういった交流の場を持てるようになったらいいなと思います。

日本人参加者 K さん 実習生の皆さんが一生懸命ゲームに参加する姿を見て、いい息抜きになったのではないかと感じました。こういった時間、なかなか取れませんからね。どうしても仕事優先になってしまう 実習生たち外国人就労者の皆さんもこういった交流を経て、コミュニティの一員として一緒に楽しむ時間を様々な方と共有することが これからは重要になってくるのだと感じます。

ミャンマー人参加者 T さん 皆さんとお会いできてとても嬉しいです。いろいろありがとうございました。

SET メンバー募集活動からチラシ配布について：(SET=学生会員で構成される Student Exchange Team) メンバー A さん：N 先生の授業でプレゼンさせていただきました。プレゼンの後にひげじいのお話も先生の方から付け足しでしてくださいました。

九州の大学の M 先生：熊本県内すべて遠隔授業が始まりましたが、学生は何かしたくてうずうずしていると思います。大学の連絡を通して周知いたします！



オンラインで

オムニバス講座 2021 前期

共通テーマ：私の住む世界
まずは聞いてみる・感じてみる・考えてみる。
そこから、あなたの世界を少し広げてみませんか？

参加費無料

1	6月2日(水) 午後8時半～10時 講師/ 大澤直美 ニューヨーク在住。安中市出身。世界平和を目指して、18歳で渡米。「みんなが自分らしく生きることが世の中をよくなる」と信じてグローバル・キャリア・カウンセラーとして2万人支援。NY群馬県人会会長。3児の母。
2	6月16日(水) 午後8時～9時半 講師/ 尺八奏者 昌平 ポップス尺八奏者。20代から始めた歌謡ショーなどの司会業を経て、独学で独自の尺八演奏を始める。ポップスから歌謡曲と誰もが知る曲を演奏。
3	6月30日(水) 午後8時～9時半 講師/ 千木良和子 フランス在住。1988年韓国延世大学留学を経験。ドキュメンタリー映画(韓国大田市大型映像)、TV制作(news23)に携わる。1993年渡仏後、夫の駐在地のクアラルンプール、北京、東京を経て、2013年から南仏に定住。
4	7月14日(水) 午後8時～9時半 講師/ 林徳仁 (Dukin Lim) 東京在住。中学・高校は日本、韓国、イギリスに在学し、大学でアメリカに留学。早稲田大学で修士、東京大学で博士号を取得。専門は社会学(移住、ネットワーク、ジェンダー)。現在、国際基督教大学平和研究所勤務。
5	7月28日(水) 午後8時～9時半 講師/ 石川香苗子 リクルートで契約社員として求人広告の新規開拓営業に従事し、2012年よりフリーライター。マーケティングからエンタメまで幅広く執筆。今年1月よりNewsPicks for Business編集デスク/AlphaDrive統括編集デスク。1児の母。
6	8月18日(水) 午後8時～9時半 講師/ 野口紀子 短大卒業後、広告代理店勤務。結婚、子育てを経て大学に編入し、教員免許を取得。現在は小学校教諭。国際比較文化研究所の設立時より理事。

今回のオムニバス講座も「Zoom」を使ったオンライン講演会です。
参加ご希望の方はスマートフォンまたはパソコンで Web 会議サービス「Zoom」のダウンロードが必要です。

お申し込み方法



左記の QR コード、または申し込み専用フォームにアクセスし、必要事項を入力して、お申し込みください。

[申し込み専用フォーム]
<https://sgfm.jp/f/1fc9a3923bfc6ad16aab13127c3385b9>

寄付のお願い

今回のオムニバス講座も参加費は無料ですが、こうした講座の運営を含め、研究所では活動にご賛同いただける皆様からの支援をお待ちしております。寄付をしていただく際は、当研究所のホームページから「ご寄付受付」をクリックして、手続きをお願い致します。

【郵便振替の場合】
口座番号・番号：00510-0-61978
加入者名：国際比較文化研究所

申込締切 5月26日(水) 定員 40名

主催 特定非営利活動法人 国際比較文化研究所 TEL 027-382-5998
問合せ /totatakao.iims@gmail.com

現在進行中の「オムニバス講座 2021 前期」

太田敬雄記

少し裏話を：第 1 回の大澤さん、第 2 回の尺八奏者昌平さんのお二人はフェイスブック上での知り合いでした。それぞれの魅力的な活動に惹かれて講師をお願いしました。

第 3 回の千木良さん、第 6 回の野口さんは共に昔の教え子で、色々ところで支えて下さったパワーに溢れる方々です。研究所立ち上げにも、それからも力をいただいています。

第 4 回の林(イム)先生は「多文化交流 in 釜山」の最初からお世話になっていますイム先生のお嬢様。有望な若手学者で、まさに国際人です。

第 5 回の石川さんは、私が担当させていただいた早稲田大学の授業の学生でした。

素晴らしい講師の皆さんの住む世界を垣間見させていただきます。

参加のご希望が有りましたらチラシの下に記されています QR コード、あるいはアドレスから入ってお申し込みください。

会費とご寄付について： IIMS は皆さまの会費・ご寄付に支えられて 21 年目になりました。有難うございます。前号でもお伝えしましたように、昨年の総会で会員が正会員と賛助会員に分けられました。これまでの会員の皆様には「賛助会員」として今後とも IIMS の活動を支えていただければ幸いです。これまで通り「会費」として 2,000 円を振り込んでいただければ自動的に賛助会員となります。総会への参加義務は無くなりますが陪席は可能です。正会員は「正会員費」と記し、3,000 円をお振込みください。ご寄付下さる方は通信欄に必ず「寄付」とお書き下さい。皆さまに支えられて IIMS は歩み続けて参ります。

会費のお支払い・ご寄付は「クレジットカード」または「郵便振替」で！

【クレジットカードの手続き】



左記 QR コード、もしくは下記 URL からアクセスして頂き手続き・ご登録ください。
アクセス先のページから「会費の支払い」と「ご寄付」に分かれていますので、それぞれのページへ進んで頂き、手続きをお願い致します。

(<http://www8.wind.ne.jp/mthc/iims-cardannai>)

【郵便振替】

下記口座にお振込み下さい。

- 加入者名：国際比較文化研究所
- 口座番号：(普通) 00510-0-61974

※ゆうちょ銀行から振込可能な口座です。
※通信欄に「会費」または「寄付」とご記入ください。

会費・寄付<敬称略・順不同> (2020/3/10~6/3)、カードは4月末まで

会費並びにたくさんのご寄付を有難うございます。

これからも国際比較文化研究所は「平和な地球社会の実現」に向けて邁進します。

正会員入会：菅ヶ谷由美子、菅ヶ谷純弘、荒井美幸、福崎結子、相川洋美、菅ヶ谷マコ、

賛助会員入会：大澤直子、小原智、

正会員費：関千景、菅ヶ谷純弘、伊藤成、関橋賢、菅ヶ谷由美子、荒井美幸、岸綾夏、狩野真由美、福崎結子、野口紀子、西佳名子、太田琢雄、岩丸愛、福田則行、相川洋美、金井美由紀、太田敬雄、

賛助会費：杉浦隆一、山形英明、日下浩樹、木村真弓、永田強一、今井睦子、大澤直子、村井田和夫、木暮道子、高橋美一、佐俣英司、岩井均、熊倉浩靖、間庭有美子、岸好孝、増山律子、山崎恵美子、丸山武子、齋藤正幸、齋藤野乃、堀越美津子、荒井美幸（'20）、坂本隆幸、井上萌、梶原悦子、杉浦翔太、関橋理紗、片岡謙、斉木雄作、小坂景子、中島愛、小原智、高山佳葉、Candy、藤本恵大、洪潔清、横井宏行、鈴木武仁、根岸大輔、梶山拓弥、増井杏奈、ファン翠、大谷雄一、正田智美、近藤佳代、金井優季、齋藤正典、吉田省史郎、

寄付：山村由美、伊藤成、新井瑞穂、日下浩樹、木村真弓、巢山史枝、今井睦子、木暮道子、高橋美一、菅ヶ谷由美子、間庭有美子、樋本達之（毎月）、福崎結子（毎月）、栗野好映、田村珠里（毎月）、堀越美津子、狩野真由美、Rosdeana Febriyanti（毎月）、金井美由紀、内野春香（毎月）、片岡謙（毎月）、大澤直子、根岸大輔（毎月）、藤本恵大（毎月）、小原智、

寄付（まなぱる指定）：久保悟、狩野真由美、齋藤洋子、

*注：（毎月）はカード振り込みによる毎月定額のご寄付です。

編集後記： ◎ニューズレターのメール送信をご希望の方はご連絡下さい。totatakao.iims@gmail.com
◎コロナ騒動はまだ続きそうですが、それを又と無いチャンスとして活動を広げています。
◎世界の人々が違いを受け入れ合いながら友達になることを夢見て IIMS の活動を続けています。
◎「時の流れに身をまかせ～」の歌声が頭の中を駆け巡っています (敬)

発行：特定非営利活動法人国際比較文化研究所
事務所：379-0124 群馬県安中市鷲宮 3413-3
電話：027-382-5998 FAX:027-382-6393
研究所：<http://www8.wind.ne.jp/mthc>
メールアドレス：totatakao.iims@gmail.com
まなぱる：<http://manapal.gunmablog.net/e80854.html>
メールアドレス：mail@manapal.jp
郵便振替口座：加入者名 国際比較文化研究所
口座番号 00510-1-61974